



決意を新たに誓いのことばを述べる永藤信行君

おめでとう 20歳 明日へはばたけ 178人

成人の日の15日、町文化会館で次代を担う青年を祝う成人式が行われました。町内で新しく大人の仲間入りしたのは178人（男子96人、女子82人）で、会場は若者たちの熱気と華やいだ雰囲気につつまれていました。今年、成人の皆さんは、「記念の一票です。必ず投票に行きます」と、自覚と責任をより強く持たれ、社会への第一歩を踏み出しました。



久びさの友と話しもはずむ

15 広報よこしば



からからと紅葉落葉は音たてて
舞ふ風車折ふし早き
北田 ふじ
夫も息も医師にて華やかなりし友
家政婦のみに看取られ逝きぬ
向後 泰治
霜とけてピニールハウスの光増し
緑うるめる幼そら豆

引き上げの港で別れし戦友の
面影ふとみつ街ゆく人に
斉藤 幸子
再入院明日にせまりし兄嫁は
家族のために沢庵漬を作り
佐瀬 初音
勤めより帰るただちに土に向かふ
陶芸習ひそめたる夫は
那須 清江
閉ざされし過去を証さむすべもなく
四十路を越えて孤児と呼ばれる
吉岡 信子
またひとつ使ふあてなき湯呑み買ふ
亡き夫の好みし萩焼をみて

はらからの逝きて残れる妹と交す
電話のいつよりか長し
津田 若菜
叡山の御堂に収む心経を
慎しみ記す夜のしじまを
土屋 粟水
違和感も時の流れと若きらの
なすを見てをり明治生れの吾は
藤代 ゆう
嶺岡の山ふところの豊かさよ
千燈生家に井戸水溢れ
嫁してより三十余年吾が使ふ
蓋の摘みのとれし蒸器を
(選者 斉藤つね子)

私のひとこと



昨年、私と木戸台の伊藤斉紀さんが千葉県警察本部長の辞令により、町の少年補導員に任命されまして、その職務の重大さを痛切に感じているところ。そこで、町民の皆様

に少年を非行から守るために知っておいていただきたい重要な点を申しあげてみたいと思います。皆さん、お宅では少年の非行問題についてどのようなふうにお考えでしょうか。最近の少年非行の状況は、昭和58年をピークに一時減少を見ましたが、まだまだ増える傾向を示しており、心配されています。この少年の非行を防ぐためには、一にも二にも家庭がしっかりとしなければなりません。非行が分か

少年補導員として

吉岡 幹雄 (長倉)

か。最近の少年非行の状況は、昭和58年をピークに一時減少を見ましたが、まだまだ増える傾向を示して

か。最近の少年非行の状況は、昭和58年をピークに一時減少を見ましたが、まだまだ増える傾向を示して

